



2021年10月15日

各位

会社名 味の素株式会社
 代表者名 代表執行役社長 西井 孝明
 (コード番号 2802 東証第一部)
 問合せ先 執行理事
 グローバル財務部長 水谷 英一
 (TEL. 03-5250-8111)

サステナビリティボンド発行条件決定に関するお知らせ

当社は、2021年9月28日にお知らせいたしましたサステナビリティボンド^{※1}の発行について、下記の通り発行条件を決定しましたのでお知らせいたします。

1. サステナビリティボンド発行の概要

(1)名称	味の素株式会社第27回無担保社債(特定社債間限定同順位特約付)(サステナビリティボンド ^{※1})
(2)発行年限	7年
(3)発行額	100億円
(4)利率	0.130%
(5)条件決定日	2021年10月15日(金)
(6)発行日	2021年10月21日(木)
(7)償還日	2028年10月20日(金)
(8)資金使途	① ニュアルトラ社(アイルランド)の株式取得 ② タイ味の素社カンペンペット工場におけるバイオマスコジェネレーション設備導入 ③ つばめBHB社への出資(アンモニアオンサイト生産技術研究開発)
(9)取得格付	株式会社格付投資情報センター(R&I): AA S&Pグローバル・レーティング・ジャパン(S&P): A+
(10)主幹事証券会社	みずほ証券株式会社、野村證券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
(11)ストラクチャリング・エージェント ^{※2}	みずほ証券株式会社
(12)外部評価	サステナビリティファイナンス・フレームワークの策定にあたり、第三者機関 ^{※3} である株式会社格付投資情報センター(R&I)から「セカンドオピニオン」を取得しております。
(13)財務代理人	株式会社みずほ銀行

※1 サステナビリティボンドとは、調達資金の使途が、①社会的課題の解決に資するものであること(ソーシャル性)及び、②環境改善効果があること(グリーン性)の双方を有する債券です。

※2 ストラクチャリング・エージェントとは、サステナビリティファイナンスのフレームワークの策定及びセカンドオピニオン取得の助言などを通じて、サステナビリティファイナンスの実行支援を行う者のことです。

※3 第三者機関とは、ICMA(国際資本市場協会:International Capital Market Association)のグリーンボンド原則及びソーシャルボンド原則に定められている4つの要素(「1. 調達資金の使途」、「2. プロジェクトの評価と選定のプロセス」、「3. 資金使途の管理」、「4. レポートニング」)に準拠していることを確認する者のことです。

<参考>

味の素株式会社 サステナビリティファイナンスフレームワーク

http://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/top/pdf/2021_09_28jp.pdf

株式会社格付投資情報センター(R&I)「セカンドオピニオン」

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html>

2. 本発行への投資表明投資家

本日時点で本発行への投資を表明していただいている投資家名を掲載しております。(五十音順)

株式会社愛知銀行

株式会社鹿児島銀行

熊本第一信用金庫

株式会社七十七銀行

学校法人実践女子学園

株式会社十六銀行

信金中央金庫

鈴木三栄株式会社

諏訪信用金庫

大東京信用組合

株式会社筑邦銀行

株式会社千葉銀行

東京海上アセットマネジメント株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ

学校法人同志社

株式会社富山第一銀行

ナйкаイ塩業株式会社

新潟県労働金庫

株式会社八十二銀行

株式会社肥後銀行

平塚信用金庫

ブラックロック・ジャパン株式会社

三井住友海上火災保険株式会社

ライフネット生命保険株式会社

以上